



# 切磋琢磨

【発行日】平成29年7月20日

【発行者】角田高等学校

校長:鈴木 琢也

【連絡先】0224-63-3001

## 夏季休業中は普段できないことに挑戦させてください！

7月27日（木）から25日間の夏季休業に入ります。

部活動や課外講習、学習合宿など、既に予定は一杯になっている生徒も多いと思いますが、せっかくの長期休業ですので、普段の生活では経験できないことに挑戦したり、これまで学習したことの復習や読書などにじっくりと取り組ませてほしいと思います。

また、普段仕事等でお子さんと接する時間があまりもてない保護者の皆様には、この機会にお子さんと接する時間をとって、お子さんの話を聞いて、将来のことや今の生活のことなどをしっかりと話し合っていたきたいと思います。

3年生にとっては言うまでもなく進路を決定するための大切な期間となります。また、成績が不振だった生徒については、次の定期考査までに各教科で補習を行ないます。これまでの遅れを取り戻すため、夏季休業中も含めしっかり学習するよう家庭の方でもご指導をお願いします。

夏季休業明けに充実していたと思えるような体験をさせてほしいと願います。

## 同窓会仙台支部総会開催！

平成29年6月30日（金）パレスへいあんを会場に同窓会仙台支部総会が開催されました。当日は石黒勝昌同窓会長はじめ、門馬哲子同窓会副会長、秋葉賢也衆議院議員、大友喜助角田市長、佐藤英雄村田町長など、本校卒業の来賓に加え、佐藤仁一郎丸森副町長、屋代美香仙台市議会議員など9名の来賓と50名の会員が出席し盛大に開催されました。

私も同級生数名と再会することができ、励ましていただきました。

8月5日（土）午後1時30分から、ジュネス我妻を会場に「平成29年度同窓会総会・懇親会」が開催されます。今年度50歳を迎える昭和61年卒業の皆様と新生角田高校第3回生（平成20年卒業・28歳）の皆様が幹事となり、若返りを図ることで出席者を増やしたいと考えています。

本校卒業の保護者の皆様もぜひご参加ください。

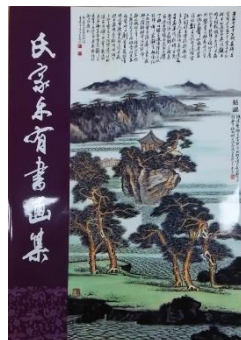


### ● 書籍を寄贈していただきました

角田市教育委員会を通して、大正15年伊具郡藤尾村藤田に生まれた氏家禾有（本名 寅衛）氏から、自身の著書「氏家禾有書画集」を2冊寄贈していただきました。

図書館に所蔵して、生徒に閲覧させたいと思います。

ありがとうございました。



### 華道部 今月の華



## 第68回仙南高等学校美術展で8人が入賞しました！

平成29年7月5日（水）～9日（日）白石市いきいきプラザを会場に「第58回仙南高等学校美術展」が開催されました。本校美術部からは1～3年生合わせて15人が出品し、5人が優秀賞，3人が奨励賞を受賞しました。受賞した生徒の皆さんおめでとうございます。

私も高校時代にこの展覧会に出品し，受賞を励みにして美大に進学しましたので，大変懐かしく鑑賞させていただきました。

私なりに優秀賞を受賞した5点について感想を書かせていただきます。

### 3年 丹治美鈴「下克上」

教科書やノートに埋もれた自分が這い出しているかのような構図。受験勉強の重圧から逃げ出したい気持ちを描いたのでしょうか。「下克上」というタイトルから想像すると，これから上を目指す気持ちを表したのか，しっかりこちらを見つめる目線からその決意の強さが感じられます。

手前にある「手」の表現が秀逸です。



### 3年 清野千尋「不明瞭」

人物の周囲に漂う黄色や緑，赤の幾何学的な板は何を表すのか。床に座り込んで静かに見上げるまなざしが訴えるものは何か。若者が抱える不安や悩み，煩わしさに囲まれて，助けを求めるように見えます。

今の自分と真摯に向き合い丁寧に描いた，高校生の今しか描けない作品だと感じました。



### 3年 河村香菜子「いたずらっこ合体」

仲の良い先輩と2人でふざけて猫とじゃれ合っている様子を描きました。形や遠近感など丁寧に見て的確に捉えています。先輩の右手の表現が素晴らしいと感じました。また，右奥のイーゼルや左奥の本棚の表現が巧みで，空間が感じられます。バックの表現が巧みな分，逆に人物が平面的になってしまったのが残念でした。

### 2年 門間美咲「貴女の空」

空の明るさと室内の暗さの対比がテーマです。逆光で描いた人物の後ろ姿は何を表しているのか，見る人に問いかけてきます。絵画にとって大切な“空間の表現”がうまく描けている作品です。



### 2年 木幡有希「先生」

昨年まで顧問だった穴戸先生がモデルです。画面全体を余すことなく有効に活用している構図が素晴らしい。手やスーツの皺など，丁寧にしっかりと描き込んでいます。

写真を頼りに描いたようですが，実際に見て描くとより臨場感を表現できると思います。



今回，優秀賞を受賞した5作品はいずれも人物画で，しかも内4点が自画像でした。どの作品を見ても地道に時間をかけて取り組んだ様子が窺え，高校生の今しか描けない，かけがえのない作品だと感じました。

1年生の中には，今回初めて油絵に挑戦して出品した生徒もいたと思いますが，展覧会に出品して他の作品と一緒に展示された自分の作品を見て刺激を受けることはとても大切な機会だと思いますので，今後も諦めないで挑戦してほしいと願います。

美術部は7月15日（土），16日（日）の2日間，角田市民センターで「第12回角高美術展」も開催しました。後輩諸君の頑張りを大変頼もしく，誇りに思います。